

第14回岡山県美術家協会展(11月5日～10日)

一般社団法人 岡山県美術家協会

活動の目的

- 会員間の芸術観・技能の共有と強化、そして親睦。
岡山県内在住の美術作家の表現方法や年齢、会派等のジャンルを超えて幅広く出品される作品を一同に展示、また、会員が集う交流会などを通して、作家相互の交流と親睦を図ると共に、会員の研究・研修を深める。
- 鑑賞を通して、感動を与える展覧会の開催。
鑑賞を通して多くの出品作品の題材や技法・作品内容を味わっていただきながら、美術・芸術への新たな興味や視野拡大となる展覧会の開催を目指している。

活動の内容及び経過

14回展【開催準備】7月～10月

- 展覧会開催準備のため、計5回の協会展実行員会を岡山県生涯学習センターで開催。
- 3年に一度の岡山芸術交流開催のため、今回は岡山県天神山文化プラザ2階の第3・4・5展示室使用となり、作品サイズを従来の120cm幅から100cm以内の小品に決定。
- 多くの皆様にご来場していただくため、展覧会ポスター、展覧会チラシの作成し、県内の文化施設、図書館、公民館、小・中・高・専門・大学などの教育機関に配布した。

14回展【展覧会】11月5日～10日

- 搬入・展示：展覧会前日の11月4日午前搬入。受付した作品は、作者によって各指定の会場に移動し、スムーズな搬入手続きができた。午後からは、多くの会員参加のもと一斉に展示を行った。
- 展覧会：初日(5日) 9時30分からの開幕となった。
- 期間中の来場数(1,949人)を記録した。
- 搬出：最終日(10日)の16時～18時で搬出が無事終了。

14回展【付帯行事】11月9日、10日

- 協会展期間中に、出品作家によるギャラリートークを開催した。(80名参加)
また、ワークショップも行った。(9日のみ：10日は、岡山マラソン開催のため、中止)

14回展【意見交換会】11月17日

- 今回の展覧会の反省や今後の展覧会への方向を出し合うために、会員間の意見交換と交流を目的とした会を開催。

14回展【まとめと次回対応】12月15日

- 14回展の反省会を踏まえて、次回展へつなげるための実行員会を開催。また、14回展巡回展が笠岡市で開催(4月28日～5月10日)が決定し、その開催準備スケジュールを検討した。



活動の成果・効果

- 出品条件が小品となったが、県内で活躍する会員の力作品を展示しようとの思いが作家同士で広がり、さらに幅広い広報をめざして強化したため、昨年度以上の来場者を記録した。
- 三室を分野で分けた展示となり、来場者にとって見やすく見応えある内容となった。
- スムーズな作品鑑賞のため、キャプションや作家の一口メモを掲示した。アンケートでは好評であった。
- ワークショップは、9日は、参加者は9名。10日は、岡山マラソンの交通規制のため、参加者は0人となり中止となった。

今後の課題と問題点

- 本協会は、今年度15年目を迎え、本展覧会も14回目となった。この時期の展覧会として定着してきたと実感しているが、県展の巡回展などが縮小傾向であり、多様な表現分野を一堂に介する総合的な展覧会を鑑賞する機会は少ないのが現状である。県内在住作家で構成された法人団体として、今まで以上に県内のアートシーンに貢献できる新たな企画や対応等を考えたい。

- 代表者：蛭田二郎 ●所在地：岡山市北区西花尻
- TEL：086-259-2940 ●E-MAIL：opaa_office@opaa.jp
- 設立年：2004年 ●メンバー数：280名